

第2日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2023/07/30

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 5 %)

<展望> 『初日完勝「尾崎」は油断しない』

初日の①(尾崎)は肚を括くって逃げた野口諭実可を捲り切るのに時間はかゝったが、本来の力強さは戻って居り、これも小倉バンクとの相性なのかも、「ミッドの時間に慣れてないので調整して、2日目もしっかり人気に応えます」の力強いコメントは信頼出来る。初日はスタートを決めて逃げた②(松本)、結果は吉岡詩織に力でネジ伏せられたが、小倉バンクを手の内に入れたのかも、やってる事は(尾崎)に挑む自力戦。初日はあわや吉岡を抜こうとした③(河内)は、こゝも巧みに好位置キープする事で。急な追加でも大丈夫の⑤(三宅)は(尾崎)の後を狙うのでは。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 尾崎 睦 落ち着いた走れたので調子は大丈夫。自力で頑張ります。
- 2 松本 詩乃 反応が遅れたのでしっかり修正します。自力・自在。
- △ 3 河内 桜雪 初日の感じなら2日目はもっと良く成ると思う。自在。
- 4 野寺 楓 初手が後方に成り、難しかった。自在。
- × 5 三宅 玲奈 踏むコースを間違った。取れた位置から。
- 6 戸邊 香奈実 考え過ぎたが、小倉は走り易かった。自在。
- 7 三森 彩桜 位置が良過ぎてリキんでしまった。流れ見て。

<展開予想>

← 【2】 3 【1】 5 【4】 6 7

<穴を探る> (尾崎)の首位で(野寺)。1-4

2車単 1-2 1-3 1-5

3連単 1-2=3 5

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 85%)

<展望>『積極果敢「吉岡詩」の再勝は揺るがぬ』

初日は新車を試した①(吉岡)、それもあって鐘過ぎから思い切って仕掛けて押し切り、絶大な人気に応えても、河内桜雪にあわや抜かれそうに成ったもの、「新車は重くて踏んでも踏んでも進まないの、2日目は元のに戻します」なら、同じ展開に成れば11秒台のハロンで押し切ってる調子にパワー。初日は3着でも力を出し切った②(野口)、これも小倉との相性であり、このレースは(吉岡)に直付けするか、前々なら当然飛び付いての逆転を狙うのでは。出産する前より強く成ってる④(中川)は、正に「母は強し」を地で行く好調レーサー、こゝも目標絞っての2連対。捲り鋭い③(渡口)は優出に全力を投じる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 吉岡詩織 新車は重過ぎたので元に戻して自力主体。
- 2 野口論実可 最近逃げてない所為か、自力の脚が落ちてる。自力・自在。
- × 3 渡口まりあ 論実可さんが強くて浮いてしまい、スイッチ出来なかった。自在。
- △ 4 中川諒子 初手の位置で尾崎さんの後に成り良かった。自力・自在。
- 5 高本美穂 1回前に出て、力を出し切るべきでした。前々自在。
- 6 藤巻絵里佳 暑過ぎてダメでした。前団から。
- 7 松尾智佳 位置が良過ぎて狙われてしまい悔しい。取れた位置。

<展開予想>

←【2】 【3】 6 【1】 4 7 【5】

<穴を探る> 力ある(吉岡)は連対を外さない

2車単 1-2 1-4 1-3
3連単 1-2-3 4

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『気合で走る「園田」が連対の軸』

小倉を走れば気合が入るのか凡走した事は無い①(園田)、予選は後輩寺崎祐樹の前を買って出た事で敢然と先行したのは性格であり生き様、こゝは③(松尾)だけでなく、四国の大ベテラン⑥(濱口)に任された以上は逃げ主体に、若い④(荻原)の出来次第では飛び付きから捌いて人気に応える。初日を走り、落車の影響は無い事を確かめた(松尾)の逆転が押さえ。予選は任せた伊早坂駿一が大きく後手踏んだ事でダメだった②(若林)は、(荻原)に任せる事で。⑤(佐藤和)迄が東ライン。尚悪くない⑦(志村)は単騎で連突入。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 園田鉄兵 祐樹(寺崎)に援護して貰ったが一杯でした。自力・自在。
- △ 2 若林耕司 伊早坂君に任せての事なので。こゝは荻原君の番手。
- 3 松尾玄太 内へ行くのが遅れただけで、体は大丈夫。園田さん。
- 4 荻原寿嗣 カマシを狙ったが、前はかゝってた。2車でも逃げます。
- 5 佐藤和典 展開だけは…。こゝは東ラインで3番手。
- 6 濱口健二 前に付いて行けたので悪くない。九州の後。
- × 7 志村達也 内に差し込んだのが失敗。こゝは単騎。

<展開予想>

←【1】 3 6 【7】 【4】 2 5

<穴を探る> (荻原)の逃げで(若林)。 2-4 2-1

2車単 1=3 1-2 1-7
3連単 1=3-2 6

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『予選を反省した「日当」が決める』

予選の①(日当)は自力とってた玉村元気に粘られ3番手で併走する展開に成り焦ったか、タイミングも考えず捲りに行った事で寺崎祐樹に飛ばされ、前回に続いて勝ち上がれなかったが調子は大丈夫との事なので、③(遠藤)④(川口)に任された以上は昔を思い出して逃げに徹す気魄。(遠藤)なら逆転充分。予選は後輩松本卓也のダッシュに離れた超ベテラン(川口)は2日目から良く成るのがこれ迄なので。121期生⑦(中山)、レース後は②(大竹)にアドバイスして貰ったのを即実行出来ればの条件付き。⑤(楠野)⑥(深井)の埼京コンビも必ず動く。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 日当泰之 併走に成り、焦って踏んだのが失敗。自力・自在。
- 2 大竹慎吾 中山を入れてやるのにバック踏んだ。再度任せる。
- 3 遠藤勝行 展開だけはどうする事も。日当に行けますね。
- △ 4 川口秀人 卓也(松本)のダッシュに離れた。こゝは日当のライン。
- 5 楠野史堯 良い時なら残れてると思うが、脚が落ちてる。自力。
- 6 深井高志 4番手で前のダッシュに付いて行けなかった。楠野君。
- × 7 中山遼太郎 全てに力不足で大竹さんに迷惑掛けた。自力。

<展開予想>

←【1】34【5】6【7】2

<穴を探る>(中山)奮起の自力戦。7-2

2車単 1=3 1-4 3-4
3連単 1-3-456

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『予選からやらかした「坂本」汚名返上』

予選の①(坂本晃)は⑤(伊早坂)しか警戒してなかったのに、いきなり田原大広に内から当たられ飛ばされた上に仲山桂にも入れて貰えず、信頼した本命党を裏切ったのは痛恨、このメンバーを見て一瞬ドキッとしたが、よくよく見れば先行レーサー②(佐藤啓)に行ける番組の粋な計らいに感謝。(佐藤)は後に関係無く逃げてパワー全開。地元④(松永)⑥(別所)は話をし、(坂本)の後を固める事を決断する。予選の捲りは悪くなかった③(松本)に任せたのは、立ち直り途上の⑦(高田)。そこで力ある(伊早坂)は単騎を良い事に捲れば、ブツ切り迄あるパワーの持主。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 坂本晃輝 いきなり内から当たられ、対処出来なかった。初の佐藤君。
- 2 佐藤啓斗 後3人だったので、つい中途を踏み過ぎた。自力・自在。
- × 3 松本卓也 あれで4着迄沈んでは鈍いですね。自力です。
- △ 4 松永真太 調子は全然良いですよ。坂本さんに任せる。
- 5 伊早坂駿一 後攻めに成ったのが全て。単騎でも自力です。
- 6 別所英幸 又しても後尾ですよ、付いて行ったら3着。九州の3番手。
- 7 高田大輔 体調が良く成ったのが3着。松本君の番手。

<展開予想>

←【2】146【3】7【5】

<穴を探る>(松本)の捲りが決まる。3=7

2車単 1=2 1-4 1-3
3連単 1-2=34

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『ドームに強い「齋藤」には実力者「亀谷」』

やっける事は逃げ一本なのに、コメントで自力と言って出来ない事もあるので「臨機応変」と言う事に決めてる③(齋藤)、予選は木村貴宏を連れて逃げた時は決まったと思ったのに、ドームにしては空調が効いてないのか暑さにやられ、下野義城に捲られたが、①(亀谷)と2車でもやっける事は変わらない。(亀谷)は(齋藤)が逃げた時は体を張って仕事する。大先輩2人に任された②(境)はタイプとしてやっける事は、(齋藤)と逃げるイメージしかない④(玉村)の主導権争いを捲りて仕留めに行く。予選の走りはらしくなかった(玉村)は、⑤(梶應)に任されたなら逃げ一本かも。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 亀谷隆一 前は頑張ってくれたが、早目に出るしかなかった。齋藤君。
- △ 2 境 啓亨 2分戦なので仕方無い。先輩2人に任されたので自力。
- 3 齋藤一茂 ドームなのに暑過ぎる。こゝも臨機応変。
- × 4 玉村元気 併走してる時にハウスしたのが痛かった。自力。
- 5 梶應弘樹 あの展開で勝てないのが現在の状態。玉村。
- 6 仲山 桂 晃輝(坂本)は競り負けたので切り替えた。後輩境。
- 7 服部克久 前2人のお蔭で4着に入れた。点数順で3番手。

<展開予想>

←【3】1【2】67【4】5

<穴を探る> (境)の捲りが狙い。2-1 2-6

2車単 1=3 1-2 1-4
3連単 1-3=2

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 35%)

<展望> 『迫力満点のライン3分戦』

予選とは言えこれが伸び盛りのルーキーなのか、ロング捲りで11秒3のハロンタイムを叩き出した⑦(河崎)、こゝは同じ2世レーサーの先輩①(野口)に任されても、2車ならば勝利する運行と思われる。自信しかない(野口)は、初めて連携する後輩には好きに走って貰い、決める処はキッチリの実力者。特選は中村隆生には捲られたが、渡邊晴智には抜かれなかった②(加藤)は、③(高塩)④(木村)の栃茨マーカーに任された事で、逃げと捲りを巧妙に使い分ける。瀬戸内の2人は111期の同期で同級生、小倉に強い⑥(船瀬)が逃げて、⑤(谷口)は番手で結束。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 野口大誠 大空(宮崎)に任せた結果。後輩正晴は初めて。
- ▲ 2 加藤健一 中村君が1車で行ったのを追い掛けた。関東の前で自力。
- 3 高塩謙次 日当君が仕掛けてくれたからの1着。話して加藤君。
- 4 木村貴宏 一茂(齋藤)に準決に乗せて貰った。高塩に任せる。
- 5 谷口幸司 下野に何とか追い付いて良かった。同期の船瀬。
- × 6 船瀬惇平 自分のレースはやれたので悪くない。自力。
- 7 河崎正晴 先輩には勝つ競走で良いぞと言われてました。自力。

<展開予想>

←【7】1【2】34【6】5

<穴を探る> (加藤)こゝは考えての捲り。2-3

2車単 1=7 1=2 1-6
3連単 1-7=26

■■ 8 R ■■ 出走表 (本命率 40%)

<展望> 『九州は分かれた事で乱戦波乱』

自力から番手勝負の骨があるマーカーに一時期転向した①(宮崎)、何があったのか、再び自力に戻しても体はそこ迄に成っていないのが初日の鈍い動きだが、③(良永)に任された事で高らかに自力を宣言した以上は有言実行。大分の師弟コンビは昨年夏の地元別府戦で一度だけ連携してワン・ツー決めてるとの事だけど、時間が合えば行動を共にしてる仲ならば弟子は師匠の為に逃げる確率が高い。S級で負け続けたのが凄い経験に成ってる④(下野)、予選の捲りは間違いなく好調、九州の内ゲバを捲っての②(近藤)との連独占こそが本命なのかも。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 宮崎大空 追い込み癖が治らなくて迷惑掛けた。自力です。
- × 2 近藤修康 前田君に任せての事なので。こゝは下野君。
- 3 良永浩一 義秋(高橋)が強かった。こゝは話して、宮崎に任せる。
- 4 下野義城 3番手が取れたのが勝因。任されたので自力。
- ▲ 5 高橋義秋 小倉との相性ですね。弟子の綜一郎に任せる。
- 6 高橋綜一郎 前のレースで師匠が1着取ったので、続けて良かった。前で。
- 7 長沼謙太 やっと良く成った。このメンバーなら単騎です。

<展開予想>

←【6】5【1】3 7【4】2

<穴を探る> (下野)の捲りが決まる。4=2

2車単 1=3 1=5 1-2
3連単 1-3=25

■■ 9 R ■■ 出走表 (本命率 80%)

<展望> 『特選を制した「中村隆」の勢いを優先』

10年前に引退した父、小嶋康博(81期)の意志を引き継ぎ、エリート揃いの117期に合格した②(中村)、練習での力を存分に発揮したのが前々期のS級成績、あの神山雄一郎(61期)が「一緒に練習してるけど本当に強い」と認めただけあって来期のS級返り咲きは決めて居り、初日特選の単騎捲りはハロン11秒1が現在の調子、こゝは①(渡邊)に任されても自分のレースに徹し切る。今日で50の大台に乗った(渡邊)は、バースデーは勝利で飾りたいでの逆転が世間の一番人気。④(山崎)⑦(田原)迄の東ラインは強力過ぎて、③(前田)を先頭にまとまった九州トリオには厳しい闘い。

<出場予定選手コメント>

- 1 渡邊晴智 健一(加藤)が強くて、又抜けなかった。初めてのの中村君。
- ◎ 2 中村隆生 単騎で3番手取れたのが勝因。後3人ですね、積極自力。
- × 3 前田義和 前を見過ぎて近藤さんに迷惑掛けた。自力です。
- △ 4 山崎将幸 啓斗(佐藤)を残せず悪かった。田原さんと話して、晴智さん。
- 5 中園和剛 河崎を抜きたかったが、あいつは加速してた。前田君。
- 6 寺崎祐樹 鉄兵(園田)さんのお蔭です。九州でまとめ3番手。
- 7 田原大広 将幸(山崎)には本線の3番手に行って貰い、後です。

<展開予想>

←【2】147【3】56

<穴を探る> 本命の表・裏で決まる可能性大。

2車単 2=1 2-4 1-4
3連単 2=1-4